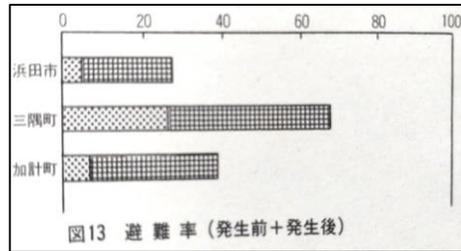


はまだ議会だより mini

「防災」に注目しています

この時期には、昭和58年に発生した未曾有の災害が思い出されます。6月定例会議の個人一般質問では9人の議員が「防災」に関連した質問（男女共同参画の防災分野の取組、防災訓練、防災行政無線など）を行いました。写真は、58年災害時に河川氾濫により三隅支所周辺が冠水し、被災した状況を支所屋上から写されたものです。氾濫前に全町内に整備されていた防災無線（戸別受信機）で避難情報が伝えられ、図のように高い避難率が冠水による人的被害を抑えたと記録されています。情報が早く正確に伝わるのが大切です。



まちづくりセンター 26施設を訪問

令和4年3月に設置した協働のまちづくり推進特別委員会として、公民館からまちづくりセンターになって1年が経過したこともあり、まずは協働のまちづくりの拠点となるまちづくりセンターのヒアリングから始めることとしました。委員8名が2人1組で、26カ所ある市内の全センターを訪問しました。「協働のまちづくり」や「まちづ

くりセンター」については、地域によっては、まだ浸透していない現状もありますが、センター職員の皆さんは模索しながらでも進んでおられ、中にはまちづくり組織が整理され、事業が進み、住民にも喜ばれているという声もありました。今後、ヒアリングをまとめて課題を整理していきます。（協働のまちづくり推進特別委員会）

議員のつぶやき

“身近な海を学ぶ授業”



国府小学校の5年生が社会科授業で唐鐘漁港を訪れ、定置網の水揚げの様子を見学して、漁業者の方々からお話を伺いました。当日は出荷や競りの時間も調整していただき、参加した児童たちは貴重な経験ができたようです。関係者の皆さん、ありがとうございました。地域の産業のこれからを一緒に考えていきましょう。（沖田真治）

議長 6/13

日誌 浜田市建設業協会との意見交換会

浜田市建設業協会との意見交換会に出席し、協会からの質問や要望事項を確認しました。入札に参加しにくいとの意見があり、議会としても君市踏切の案件のように見積り出し方や入札の方法などについて、引き続き注視すると述べました。



浜田市議会はSDGsを推進しています。